

平成30年第16回公安委員会会議録

日 時	6月7日（木曜日）	自午後1時30分 至午後4時00分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	高木委員長 原委員 永田委員 山本委員 小野委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

第1 定例会議

1 菊池郡大津町における殺人・死体遺棄事件の被疑者の検挙について

平成30年5月17日、熊本県菊池郡大津町のビジネスホテル駐車場で死体が発見された殺人・死体遺棄事件につき、平成30年5月20日から同年6月5日までの間、被疑者A（20歳、福岡県居住）、被疑者B（43歳、同県居住）、被疑者C（50歳、同県居住）、被疑者D（49歳、住所不定）及び被疑者E（27歳、福岡県居住）を逮捕した。

【委員からの質問等】

委員から、「動機ははっきりしているか」との質問があり、警察から「捜査の過程で明らかにしていく」との説明があった。

2 災害モニターの運用について

(1) 目的

地域情勢に精通した住民視点に基づく土砂災害等の前兆事象や災害危険箇所等の災害関連情報を吸い上げ、警察の初動態勢の強化に繋げるとともに、災害モニターの活動を通じて住民の危機意識の醸成を図り、もって地域全体の防災意識の高揚を図る。

(2) 委嘱予定者

市議、町議、区長、消防団員、防災士、警察OB、新聞配達員など

(3) 主な取組

- 地元テレビ局を活用した災害モニターの周知（小国警察署）
警察署で実施する委嘱式等の状況を地元ケーブルテレビ局が取材後、同テレビを使用した町内放送を行い、地域住民への周知を図る予定
- 新聞社との協定の締結（人吉警察署、多良木警察署）
人吉新聞社と人吉、多良木警察署の三者間で「災害前兆事案等認知時における協定」を締結予定
- 災害モニターを活用した実戦的訓練の実施（高森警察署、大津警察署）
災害モニターから警察署への通報を端緒とし、自治体、消防等と合同による実戦的避難誘導訓練を実施予定

(4) 他機関との連携

災害モニターから情報提供を受けた場合は、必要に応じて避難誘導活動や広報活動、救出救助活動を実施するとともに、自治体など他の防災機関に対して情報共有を図る。

(5) 委嘱式の状況



熊本南警察署



小国警察署



八代警察署

【委員からの質問等】

委員から、「制度が生かされることが大切ではないか」との意見があり、警察から「形骸化しないようモニターに資料を提供するなど、キャッチボールを行い意識を高めていく」旨の説明があった。

第2 報告・決裁等

- 1 タンDEM自転車公道走行に関する熊本県道路交通規則の改正要望の報告
交通企画課長から説明が行われた。
- 2 犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律に基づく
犯罪被害者等給付金の支給裁定案の決裁
犯罪被害者支援室長から説明があり、決裁が行われた。
- 3 平成30年第15回公安委員会会議録の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 4 苦情（H30 No.4）回答の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 5 苦情（H30 No.7）受理の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 6 苦情（H30 No.8）受理の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 7 熊本東警察署協議会委員委嘱の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。